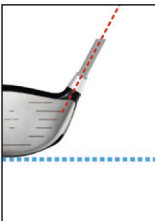


【オプションパーツ】

 8201-003A GT9 シャフトアダプタ セット 【8.55mmチップ用】 (ヘッド標準装着)	 8201-002B GT チタン スクリューセット (ヘッド標準装着)	 5502-0061 ジオテック レンチ T25 (別売)	 8201-0023 GT ラバーリング (別売) ※保守パーツ	 8215-0013 アダプタガード (別売)
--	--	---	---	---

【GT9 シャフトアダプタ】

ライ角及びロフト角を調整可能な新設計のシャフトアダプタを採用。

アダプター 装着向き	 V+● V+●とH の間	 V+H V+HとFL の間	 V+H V+HとFL の間	 V+FL V+FLとL の間	 V+FL V+FLとL の間	 V+L V+Lと● の間	 V+L V+Lと● の間	 V+Hと● の間
ライ角変化	 ノーマル	 フラット 約-0.5度	 フラット 約-1度	 フラット 約-1.5度	 フラット 約-2度	 フラット 約-1.5度	 フラット 約-1度	 フラット 約-0.5度
ロフト変化	 ノーマル	 ウィーク 約+0.5度	 ウィーク 約+1度	 ウィーク 約+0.5度	 ストロング ノーマル	 ストロング 約-0.5度	 ストロング 約-1度	 ストロング 約-0.5度

【シャフト接着方法】

※注意事項※

- ・専用のソケットをご使用ください。
- ・シャフトアダプタとシャフトロゴの向きに注意して接着してください。
- ・シャフトアダプタはヘッドに装着した状態で接着してください。
- ・シャフトアダプタ内部は接着前に紙やすり等で荒らしてください。
- ・グリップはバックライン無しタイプをご使用ください。

※ソケットの傾き調整



シャフトアダプタ外側の中心軸に対して、シャフトを接着するホーゼル軸が傾いている為、ソケット装着時には、傾きの調整が必要になる場合があります。シャフトアダプタの「FL」の刻印がある方向にシャフト軸は傾いていますので、そちら側に当たるソケットを研磨等して角度を調整してください。

接着方法の詳細については、弊社WEBをご覧ください。

<http://www.geotechgolf.com/dg/manual/manual.html>

次頁へつづく



【シャフトアダプタ固定方法】



※1 シャフトアダプタの固定

ストッパースクリューによる、シャフトアダプタの固定には、必ず付属の「ジオテック レンチ T25 レンチ」を使用して下さい。
緩みの確認や、増し締めの際にはネジ穴を傷めないよう、ご注意ください。

※2 ヘッドとシャフトアダプタの固定

ヘッドとシャフトアダプタを固定する際は、シャフトを垂直に立てた状態で、シャフトアダプタにストッパースクリューをまっすぐに噛み合わせ、レンチとネジ穴の噛み合わせを確認、レンチを垂直に保って締め込んで下さい。

【注意事項】

ヘッドとシャフトアダプタのかみ合わせについて

※本シリーズのSLEDドライバーとFWはゴルフ規則へ適合させた設計ですが、ラウンド中のシャフト交換、シャフトアダプタ装着向きの変更、スクリューの脱着は規則違反となります。競技中もスクリューの増し締めのみであれば認められるケースもあるようですが、競技委員等に事前に確認して下さい。

※異物混入やヘッド外れを防止するため、プレーまたは練習前に、クラブヘッドの点検や増し締めを行い、各種スクリューの緩み等が無いことを確認して下さい。

※ヘッド内部に水や異物が混入しないよう、ご注意ください。

※ネジ穴、ネジ山は清潔に保ち、汚れた場合は、拭き取ってから、装着して下さい。

※ネジ山には、潤滑剤等は使用しないで下さい。

※シャフト抜き取り、加熱時の注意

ソケットを取り除けば、通常のシャフト抜き器を使用してシャフトを抜き取ることが可能ですが、シャフトアダプタを加熱すると、表面の陽極処理が変質、剥離する場合があります。

可能な限りシャフトアダプタ本体の加熱を避けるため、OEMアダプタ抜きキット(5604-0421)、過熱防止用ジェル(8259-0005)等を使用し保護して下さい。

※斜めにささっていたり、溝の向きが合っていない場合には、再度向きを合わせて挿入しておして下さい。

この状態で、絶対に無理に押し込まないで下さい。

